

高度情報通信ネットワーク社会推進戦略本部情報セキュリティ政策会議
重要インフラ専門委員会
第22回会合議事要旨

1 日時 平成20年11月12日(水) 10:00~12:00

2 場所 内閣府本府講堂

3 出席者

[委員]

浅野 正一郎 委員長 (国立情報学研究所 教授)
伊藤 悦郎 委員 (東日本旅客鉄道(株))
稲垣 隆一 委員 (弁護士)
大塚 順三 委員 (日本放送協会)
大林 厚臣 委員 (慶応義塾大学 教授)
雄川 一彦 委員 (日本電信電話(株))
金澤 亨 委員 (野村證券(株))
岸本 博之 委員 ((財)金融情報システムセンター)
佐藤 久光 委員 (東京都)
田口 靖 委員 ((社)日本水道協会)
竹原 秀臣 委員 (電気事業連合会)
永瀬 裕伸 委員 (日本通運(株))
早貸 淳子 委員 (有限責任中間法人 JPCERTコーディネーションセンター)
広瀬 雅行 委員 ((株)東京証券取引所)
松田 栄之 委員 (新日本有限責任監査法人)
宮島 理一郎 委員 (定期航空協会)
持田 恒太郎 委員 ((株)三井住友フィナンシャルグループ)
森山 拓哉 委員 (住友生命保険相互会社)
矢野 一博 委員 (日本医師会総合政策研究機構)
山川 浩之 委員 ((社)日本ガス協会)
山本 志郎 委員 (日本興亜損害保険(株))
渡邊 正美 委員 (東京地下鉄(株))

[政府]

内閣官房情報セキュリティセンターセンター長

内閣官房情報セキュリティセンター副センター長
内閣官房情報セキュリティ補佐官
内閣官房情報セキュリティセンター内閣参事官
内閣府（防災担当）政策統括官（防災担当）付地震・火山対策担当参事官（代理）
警 察 庁 警備局警備企画課長（代理）
金 融 庁 総務企画局参事官（代理）
総 務 省 情報通信政策局情報セキュリティ対策室長
総 務 省 自治行政局地域情報政策室長（代理）
厚生労働省 政策統括官付社会保障担当参事官（代理）
厚生労働省 医政局 研究開発振興課 医療機器・情報室長（代理）
厚生労働省 健康局水道課長（代理）
経済産業省 原子力安全・保安院 電力安全課長
経済産業省 商務情報政策局情報セキュリティ政策室長
国土交通省 総合政策局情報管理部情報安全・調査課情報危機管理室長
国土交通省 鉄道局危機管理室長（代理）
防 衛 省 運用企画局情報通信・研究課情報保証室長（代理）

4 議事内容

(1) 論点説明に関して

事務局より説明

(2) 委員意見開陳

サービスレベルと検証レベルの概念の整理は議論の過程で明らかになったものであり、この観点での記載の調整が十分ではないところがある。重要インフラサービスと検証レベルの記載について、事務局と個別に調整させてほしい。

サービスレベルと検証レベルを医療分野として決定するにあたっては、多くの関係者がいる実情を踏まえ、関連する諸団体や行政も含めた分野全体での意思集約が必要と思われる。

検証レベルを「該当なし」とすることが可能かとの論点に対し、現実には IT に依存せずサービス提供が可能なら「該当なし」と考えてよいという意見と、IT に依存するケースがあるのであれば、一定の影響があることを踏まえて、IT に対しての対策を行うべきという意見を踏まえ、該当なしとする場合はそれが妥当なものか事務局と調整することとなった。

現在の行動計画案では、「情報共有体制の強化に関する制度上の制約を整理」となっているが、今後の道筋を検討することが可能となるよう「制約および強化に必要な施策」といった修正が必要ではないか。

行動計画の記載内容が、基本計画検討委員会での議論や基本計画の記載内容と整合がとれたものとなるようにしてほしい。

(3) 今後の予定

浅野委員長より、情報セキュリティ政策会議への諮り方について説明があった。